

【資料3】評価項目

番号	項目	主な観点	企画提案書作成時の留意点
1	導入実績	過去5年以内に、国内の小・中・義務教育学校・中等教育学校において、学習者用又は指導者用コンピュータを導入した実績があるか。	実績について、その内容や成果等を記載すること。 共同調達における納入実績がある場合はその旨記載すること
2	実施計画	実現可能な実施計画であるか。	各自治体の納品スケジュール及び納品完了日を記載すること。
3	実施体制	実現可能な実施体制であるか。 学校や教育委員会の負担軽減が可能であり、要望に対して柔軟かつ誠実に対応ができる体制であるか。	実施体制図を示すこと。 OSメーカーやリース会社等との連携がある場合は、具体的に記載すること。
4	機器仕様	仕様書別紙1について、仕様書を踏まえた構成となっているか。本業務の特性を踏まえた機器であるか。	機器要求仕様を満たしていることを示す対応表を作成すること。 要求仕様を超える優れた特性がある場合はその旨記載すること。
5	見積額	仕様書5について、見積価格は適切か。	仕様書5. 上限費用を超えないこと。 それぞれの内訳金額が分かること。
6	事業者独自の提案	仕様書6について、学校や教育委員会の状況や実態を踏まえた効果的、経済的な内容であるか。	仕様書6や、仕様書にない項目について、提案が可能である場合は内容の詳細を記載すること。
7	設置・据え付け	仕様書7、9について、設置・据え付けは、学校や教育委員会にとって負担のないものであるか。	対応可能な内容の詳細を記載すること。
8	保証	仕様書11について、故障対応、アフターサービス・メンテナンスについて、学校や教育委員会の負担軽減ができるものであるか。	故障対応、アフターサービス・メンテナンスについて記載すること。
9	導入支援	仕様書12について、機器操作等に関して、学校や教育委員会の状況や実態を踏まえた導入支援が実施できるか。	機器操作等に関する指導・相談について記載すること。

※各項目において工夫している点があれば加点対象となります。